

令和6年度

病院プラン結果概要
(大阪府・豊能二次医療圏)

Contents

① 令和6年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 府の報告基準に基づく報告との一致率
- (4) 病院機能分類結果概要

② 将来のあるべき医療体制に向けて

- (1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能等

① 令和6年度病院プラン結果

- (1) 病院プランの提出状況
- (2) 病床機能別病床数
- (3) 府の報告基準に基づく報告との一致率
- (4) 病院機能分類結果概要

①(1) 病院プランの提出状況

すべての病院から病院プランが提出されている

●病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	21	21	100%
公的	51	51	100%
民間等	388	388	100%
合計	460	460	100%

●病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	7	7	100%
②急性期病院	97	97	100%
③急性期ケアミックス型病院	122	122	100%
④地域急性期病院	29	29	100%
⑤後方支援ケアミックス型病院	80	80	100%
⑥回復期リハビリ病院	16	16	100%
⑦慢性期病院	105	105	100%
⑧分類不能	4	4	100%
合計	460	460	100%

①(1) 病院プランの提出状況

すべての病院から病院プランが提出されている

●病院プラン提出状況（公民別）

公立・公的・民間等	対象病院数	提出病院数	提出率
公立	4	4	100%
公的	7	7	100%
民間等	31	31	100%
合計	42	42	100%

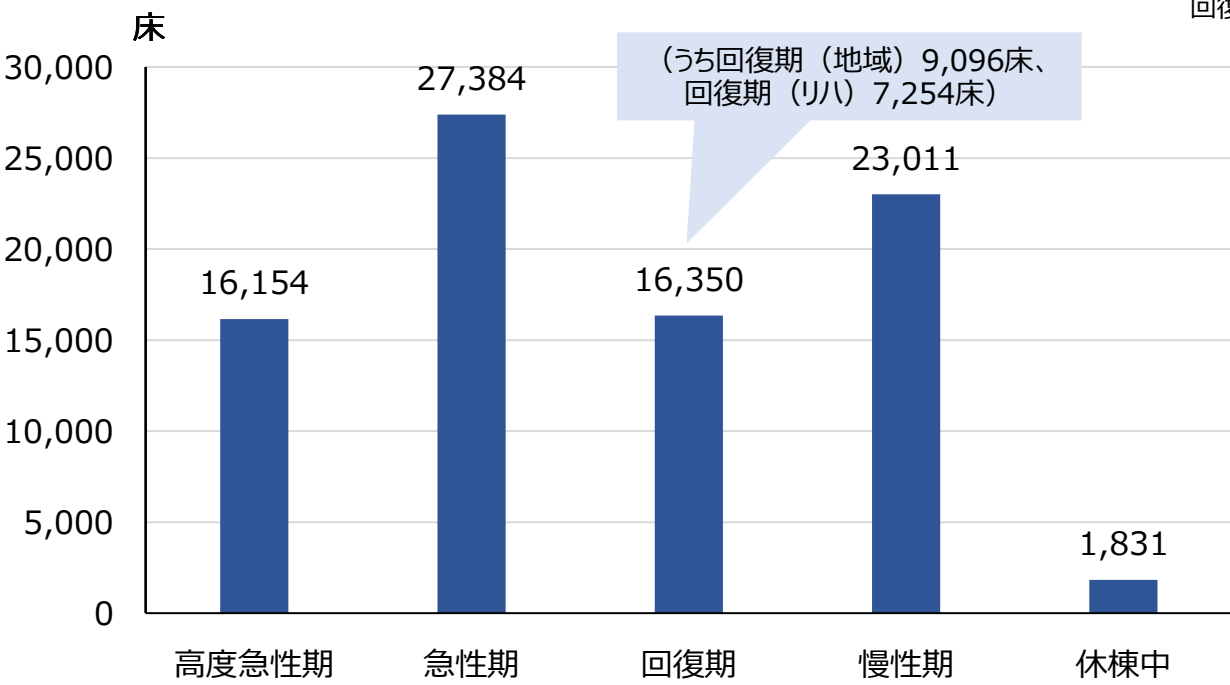
●病院プラン提出状況（病院機能分類別）

病院機能分類	対象病院数	提出病院数	提出率
①特定機能病院	2	2	100%
②急性期病院	13	13	100%
③急性期ケアミックス型病院	7	7	100%
④地域急性期病院	1	1	100%
⑤後方支援ケアミックス型病院	7	7	100%
⑥回復期リハビリ病院	3	3	100%
⑦慢性期病院	9	9	100%
⑧分類不能	0	0	-
合計	42	42	100%

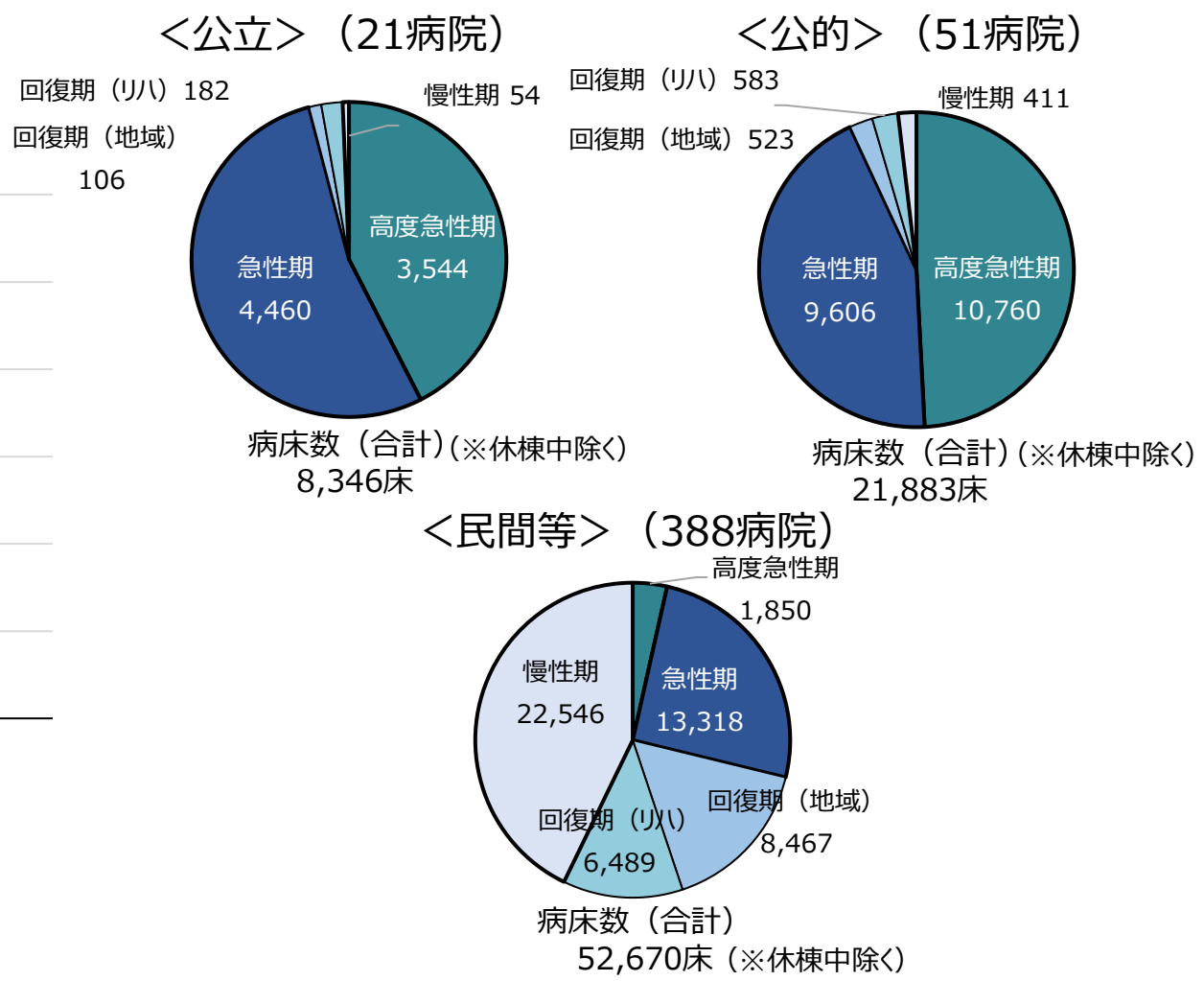
①(2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

病床機能は、公立・公的病院では急性期および高度急性期、民間等病院では慢性期および回復期の病床数が多い

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数 (公民別)

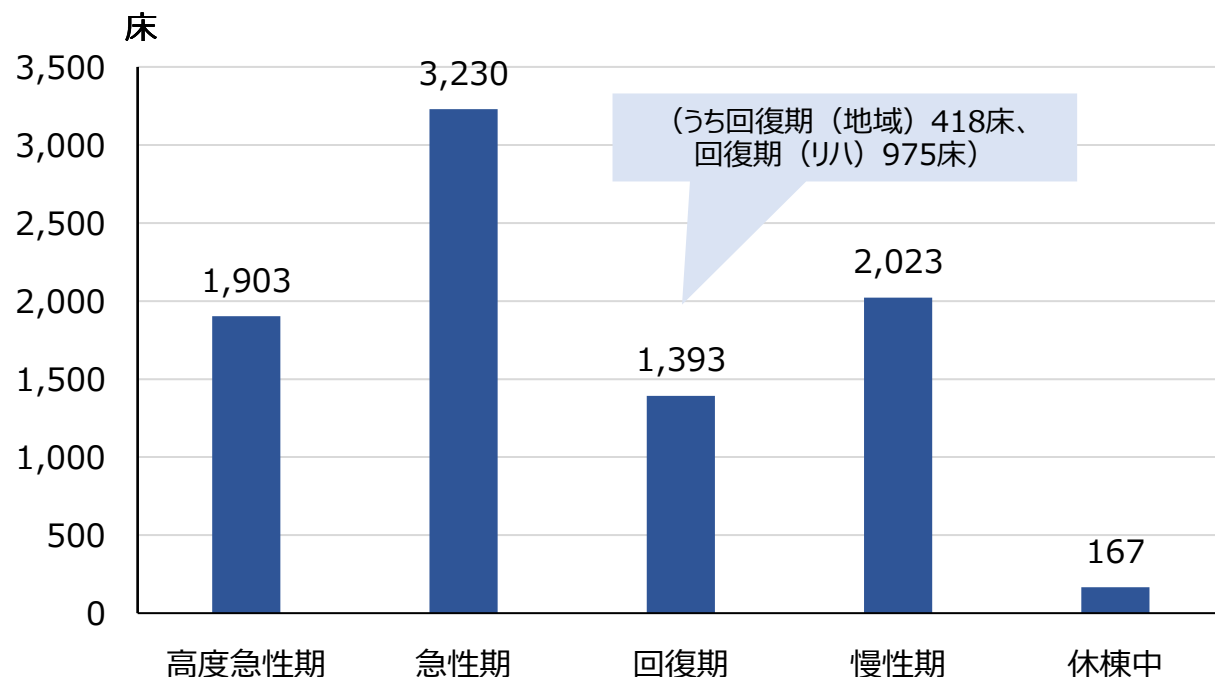


参照：令和6年度病院プラン（速報値：1月10日現在）

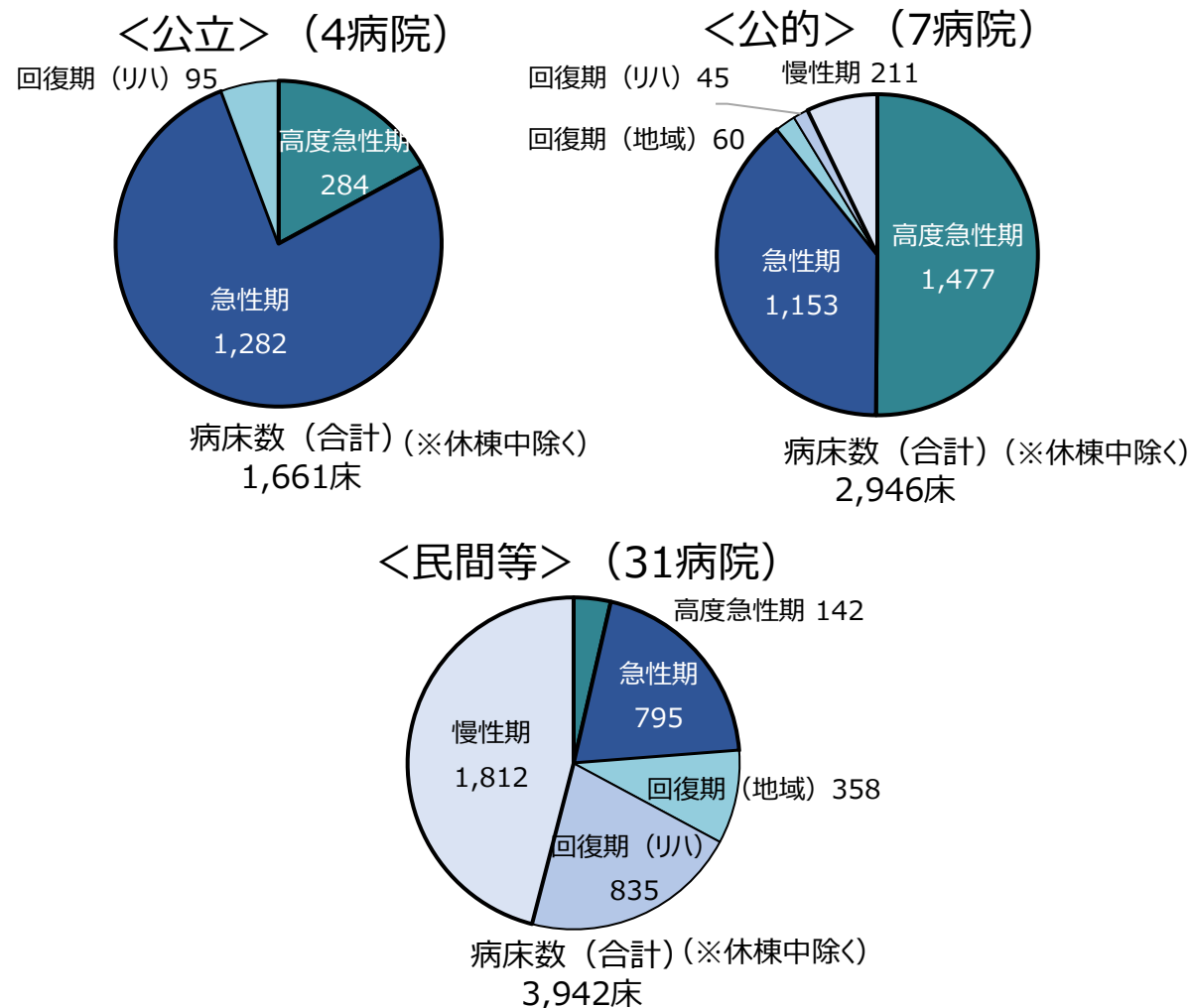
①(2) 病床機能別病床数(公民別の結果)

公立病院では急性期、公的病院では高度急性期および急性期、
民間等病院では慢性期および回復期の病床数が多い

● 病床機能別病床数



● 病床機能別病床数 (公民別)



① (3) 二次医療圏別 府が設定した報告基準の一致率

府が設定した病床機能の基準に対し、医療機関あたりの病床機能の一致率は
府全体は約94%、豊能二次医療圏でも約93%となっている

● 病床機能の報告 二次医療圏別 病院の報告基準一致率 (有するすべての病棟の報告について府の基準と一致しているか。)

二次医療圏	医療機関数 (A)	病床機能の報告状況				一致率 (B)/(A-C)	未提出 医療機関数
		基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目 の報告不備	全病床 休床中 (C)		
豊能	42	39	3	0	0	92.9%	0
三島	31	29	2	0	0	93.5%	0
北河内	55	55	0	0	0	100%	0
中河内	31	30	1	0	0	96.8%	0
南河内	34	34	0	0	0	100%	0
堺市	38	36	2	0	0	94.7%	0
泉州	57	55	0	0	2	100%	0
大阪市	172	150	20	0	2	88.2%	0
	北部	39	35	3	0	92.1%	0
	東部	60	54	6	0	90.0%	0
	西部	27	21	6	0	77.8%	0
	南部	46	40	5	0	88.9%	0
合計	460	428	28	0	4	93.9%	0

① (3) 二次医療圏別 府が設定した報告基準の一致率

府が設定した病床機能の基準に対し、病棟あたりの病床機能の一致率は
府全体では約97%、豊能二次医療圏では約98%となっている

● 病床機能の報告 二次医療圏別 病棟別の報告基準一致率

二次医療圏	病棟数 (A)	病床機能の報告状況				一致率 (B)/(A-C)
		基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目 の報告不備	休棟中 (C)	
豊能	232	217	5	0	10	97.7%
三島	151	140	5	0	6	96.6%
北河内	236	231	0	0	5	100%
中河内	137	132	1	0	4	99.2%
南河内	151	150	0	0	1	100%
堺市	213	207	3	0	3	98.6%
泉州	215	208	0	0	7	100%
大阪市	787	728	41	0	18	94.7%
	北部	208	197	6	5	97.0%
	東部	239	219	12	8	94.8%
	西部	133	120	12	1	90.9%
	南部	207	192	11	4	94.6%
合計	2,122	2,013	55	0	54	97.3%

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(入院料別)

府が設定した病床機能の基準に対する一致率は、入院料によってばらつきがある

● 病床機能の報告 入院料別報告基準一致率①

入院基本料・特定入院料	病床機能 (基準を設定 した機能)	病棟数 (A)	病床機能の報告状況				病床数	一致率 (B)/(A-C)
			基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目の 報告不備	休棟中(C)		
救命救急入院料 1～4 特定集中治療室管理料 1～6 脳卒中ケアユニット入院医療管理料 ハイケアユニット入院医療管理料 1～2 総合周産期特定集中治療室管理料 小児特定集中治療室管理料 新生児特定集中治療室管理料 新生児治療回復室入院医療管理料	高度急性期	265	265	0	0	0	2,446	100%
回復期リハビリテーション病棟入院料 1～5	回復期	161	161	0	0	0	7,254	100%
療養病棟入院料 1～2	慢性期	337	337	0	0	0	16,076	100%
障害者施設等入院基本料	慢性期	141	140	1	0	0	6,898	99.3%
特殊疾患病棟入院料 1～2	慢性期	1	1	0	0	0	51	100%
特定機能病院 7 対 1 入院基本料	高度急性期 急性期	111	99	12	0	0	4,772	89.2%
専門病院 7 対 1 入院基本料		0	0	0	0	0	0	-
小児入院医療管理料 1～3		45	44	1	0	0	1,389	97.8%
小児入院医療管理料 5		0	0	0	0	0	0	-
急性期一般入院料 1～3		635	607	28	0	0	28,227	95.6%

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(入院料別)

府が設定した病床機能の基準に対する一致率は、入院料によってばらつきがある

● 病床機能の報告 入院料別報告基準一致率②

入院基本料・特定入院料	病床機能 (基準を設定 した機能)	病棟数 (A)	病床機能の報告状況				病床数	一致率 (B)/(A-C)
			基準に基づく 報告(B)	基準に基づかない 報告	基準に係る項目の 報告不備	休棟中(C)		
特定機能病院10対 1 入院基本料	急性期 回復期	0	0	0	0	0	0	-
専門病院10対 1 入院基本料		3	3	0	0	0	164	100%
急性期一般入院料 4 ～ 6		160	153	7	0	0	7,259	95.6%
緩和ケア病棟入院料 1 ～ 2		34	32	2	0	0	751	94.1%
地域包括医療病棟入院料	急性期※ 回復期	9	8	1	0	0	411	88.9%
専門病院13対 1 入院基本料	急性期 回復期 慢性期	0	0	0	0	0	0	-
地域一般入院料 1 ～ 2		35	33	2	0	0	1,595	94.3%
特定一般病棟入院料 1 ～ 2		0	0	0	0	0	0	-
地域包括ケア病棟入院料 1 ～ 4	急性期※ 回復期 慢性期	88	88	0	0	0	3,747	100%
地域一般入院料 3	回復期 慢性期	38	37	1	0	0	1,733	97.4%
一般病棟特別入院基本料		3	3	0	0	0	73	100%
合計		2,066	2,011	55	0	0	82,846	97.3%
診療報酬上及び介護報酬上の入院料の届出なしの病床		1					53	
休棟中		54	0	0	0	54	1,831	
入院料未報告等		1	1	0	0	0	0	

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(病床機能別)

病院からの報告による病床数 (A) と報告基準に基づく病床数 (B) の差は
病床機能によってばらつきがある

● 病床機能別病床数

(「病院からの報告による病床数の合計」と「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計」)

	病院からの報告による 病床数の合計 (A)	府の報告基準に基づく 病床機能別病床数の合計 (B)	差 (A)-(B)
高度急性期	16,154 床	16,476 床	▲322 床
急性期	27,384 床	26,500 床	+884 床
回復期	16,350 床	16,898 床	▲548 床
地域	9,096 床	9,644 床	▲548 床
リハ	7,254 床	7,254 床	±0 床
慢性期	23,011 床	23,025 床	▲14 床
休棟中	1,831 床	1,831 床	±0 床
分類不能	0 床	0 床	±0 床
合計	84,730 床	84,730 床	±0 床

※：入院料を選択している場合でも、病床機能を「休棟中」と選択している場合は、府の報告基準に基づく病床機能においても「休棟中」で計上
※：地域包括ケア病棟入院料・地域包括医療病棟入院料については、急性期の報告基準に該当する場合でも「回復期」として報告することは基準に基づく報告としているため、当該病床は「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計（B）」に回復期（地域）として計上

① (3) 府が設定した報告基準の一致率(病床機能別)

病院からの報告による病床数 (A) は報告基準に基づく病床数 (B) より、急性期が多く、高度急性期と回復期が少ない

● 病床機能別病床数
 (「病院からの報告による病床数の合計」と「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計」)

	病院からの報告による 病床数の合計 (A)	府の報告基準に基づく 病床機能別病床数の合計 (B)	差 (A)-(B)
高度急性期	1,903 床	1,949 床	▲46 床
急性期	3,230 床	3,141 床	+89 床
回復期	1,393 床	1,436 床	▲43 床
地域	418 床	461 床	▲43 床
リハ	975 床	975 床	±0 床
慢性期	2,023 床	2,023 床	±0 床
休棟中	167 床	167 床	±0 床
分類不能	0 床	0 床	±0 床
合計	8,716 床	8,716 床	±0 床

※：入院料を選択している場合でも、病床機能を「休棟中」と選択している場合は、府の報告基準に基づく病床機能においても「休棟中」で計上
 ※：地域包括ケア病棟入院料・地域包括医療病棟入院料については、急性期の報告基準に該当する場合でも「回復期」として報告することは基準に基づく報告としているため、当該病床は「府の報告基準に基づく病床機能別病床数の合計（B）」に回復期（地域）として計上

① (4) 病院機能分類結果概要

病院機能の見える化を図ることにより、今後の機能分化の議論の活性化を図る

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	7	5,590 床	4,825 床	698 床	0 床	0 床	0 床	67 床	0 床
急性期病院	97	25,287 床	9,051 床	15,235 床	148 床	45 床	98 床	710 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	122	25,433 床	2,278 床	11,451 床	3,326 床	3,525 床	4,156 床	697 床	0 床
地域急性期病院	29	1,805 床	0 床	0 床	1,768 床	0 床	0 床	37 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	80	13,381 床	0 床	0 床	3,844 床	2,123 床	7,284 床	130 床	0 床
回復期リハビリ 病院	16	1,561 床	0 床	0 床	0 床	1,561 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	105	11,531 床	0 床	0 床	10 床	0 床	11,473 床	48 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	4	142 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	142 床	0 床
合計	460	84,730 床	16,154 床	27,384 床	9,096 床	7,254 床	23,011 床	1,831 床	0 床

①(4) 病院機能分類結果概要

病院機能の見える化の結果を踏まえ、
地域医療構想の推進にかかる機能分化について議論していく

● 病院機能分類の結果

	医療 機関数	許可 病床数	高度 急性期	急性期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中	分類不能
特定機能病院	2	1,584 床	1,216 床	345 床	0 床	0 床	0 床	23 床	0 床
急性期病院	13	2,293 床	433 床	1,768 床	0 床	0 床	0 床	92 床	0 床
急性期ケア ミックス型病院	7	2,171 床	254 床	1,117 床	148 床	258 床	379 床	15 床	0 床
地域急性期病院	1	93 床	0 床	0 床	56 床	0 床	0 床	37 床	0 床
後方支援ケア ミックス型病院	7	1,093 床	0 床	0 床	214 床	281 床	598 床	0 床	0 床
回復期リハビリ 病院	3	436 床	0 床	0 床	0 床	436 床	0 床	0 床	0 床
慢性期病院	9	1,046 床	0 床	0 床	0 床	0 床	1,046 床	0 床	0 床
分類不能 (全床休棟中)	0	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床	0 床
合計	42	8,716 床	1,903 床	3,230 床	418 床	975 床	2,023 床	167 床	0 床

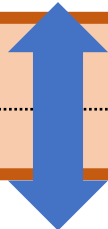
(参考) 病院機能分類

- 地域に必要な医療を持続的に提供していくため、病院の役割分担による体制づくりを検討していくことが重要。
- 現在各病院が有する病床機能等から、**大阪府独自に病院の機能・役割の見える化を図るため、病院機能を分類（令和4年度より）。**

病院機能分類		
分類区分		分類の考え方
1	特定機能病院	特定機能病院
2	急性期病院	高度急性期と急性期の病床の合計割合が病床（一般・療養）の9割以上
3	急性期ケアミックス型病院	高度急性期または急性期の病床を有するが、当該病床の割合が病床（一般・療養）の9割未満
4	地域急性期病院	回復期病床（地域（リハビリ以外））の割合が病床（一般・療養）の9割以上
5	後方支援ケアミックス型病院	1～4、6、7の区分に属しない病院
6	回復期リハビリ病院	回復期病床（リハビリ）の割合が病床（一般・療養）の9割以上
7	慢性期病院	慢性期病床の割合が病床（一般・療養）の9割以上

各病院の役割の基本的なイメージ

各病院は役割に応じた機能の維持・強化を図ることが期待され、特に、現在回復期（サブアキュート・ポストアキュート）を担っている病院は、回復期機能を強化していくことが望まれる。

病院の主な役割	特定機能病院	急性期病院	急性期 ケアミックス型病院	地域急性期病院	後方支援 ケアミックス型病院	回復期リハビリ 病院	慢性期病院
①高度医療の提供及び研修、高度医療技術開発等							
②重症患者の救急受入機能 （脳卒中・急性心筋梗塞等の高度・専門的な治療等）							
③地域診療拠点機能（がん、災害、小児、周産期等）							
④サブアキュート機能（大腿骨骨折や肺炎等軽度の急性期患者の受入【救急、在宅医療の後方支援機能】）							
⑤ポストアキュート機能（回復期リハビリ患者の受入）							
⑥長期入院が必要な患者の受入							

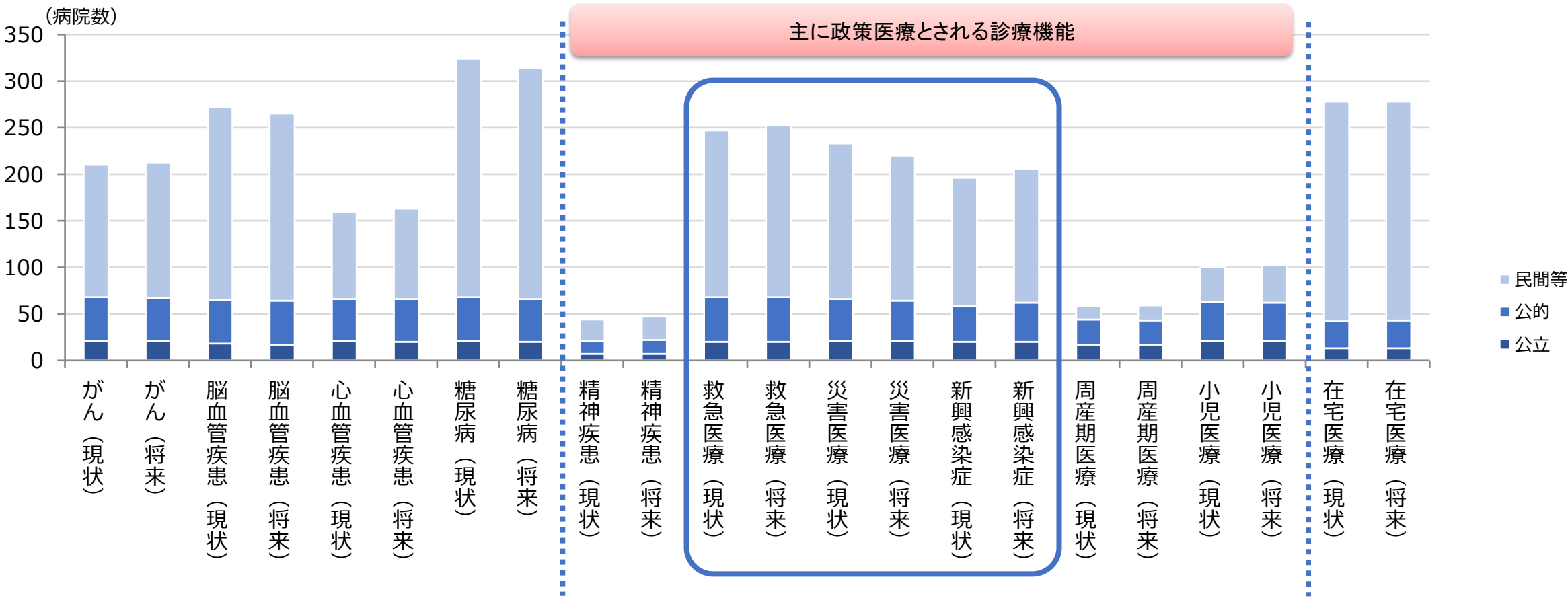
② 将来のあるべき医療体制に向けて

(1) 2025年に各病院が検討している医療機能・病床機能等

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

主に政策医療とされる診療機能の中で、「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、多くの民間等医療機関においても機能を担っている

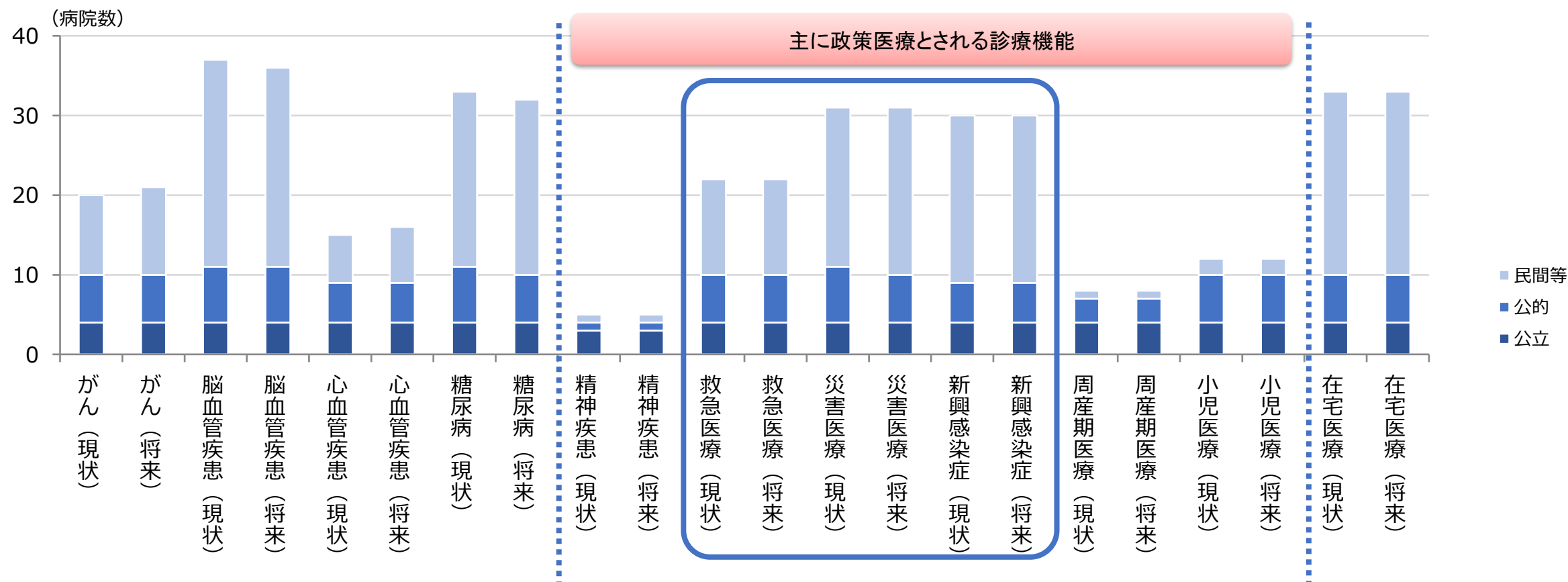
1 診療機能別「現状の機能」と「2025年に向け検討している機能」の比較



② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等①

「救急医療」「災害医療」「新興感染症」については、
多くの民間等医療機関においても機能を担っている

1 診療機能別「現状の機能」と「2025年に向け検討している機能」の比較

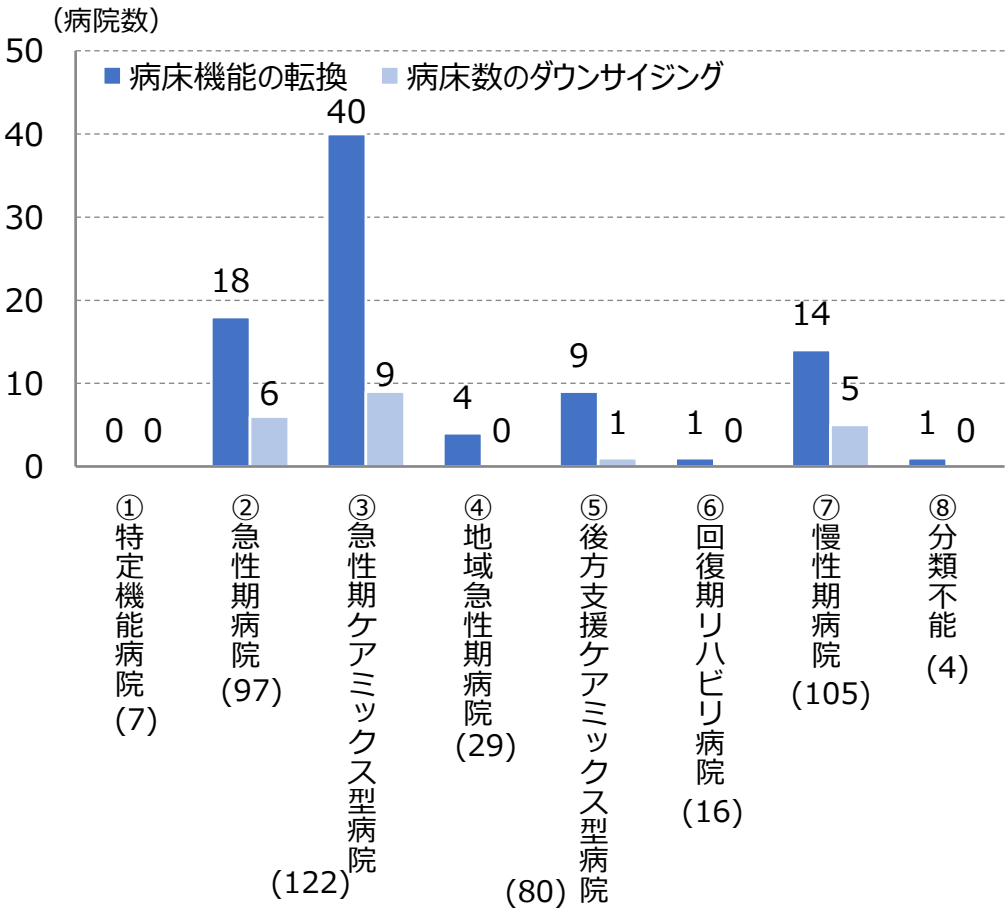


② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

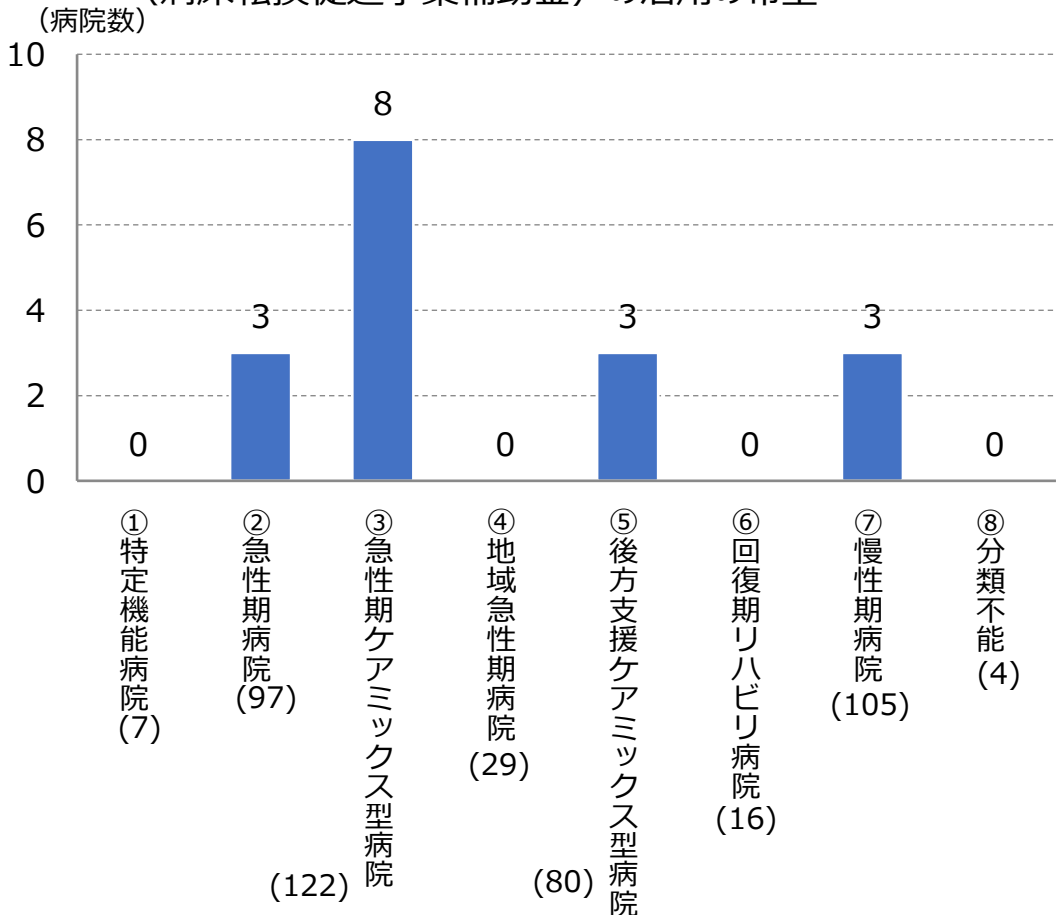
2025年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の数は、
急性期ケアミックス型が最も多く、40病院である(約33%)

2 今後の病院の方針①

●2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



●地域医療介護総合確保基金
(病床転換促進事業補助金) の活用の希望

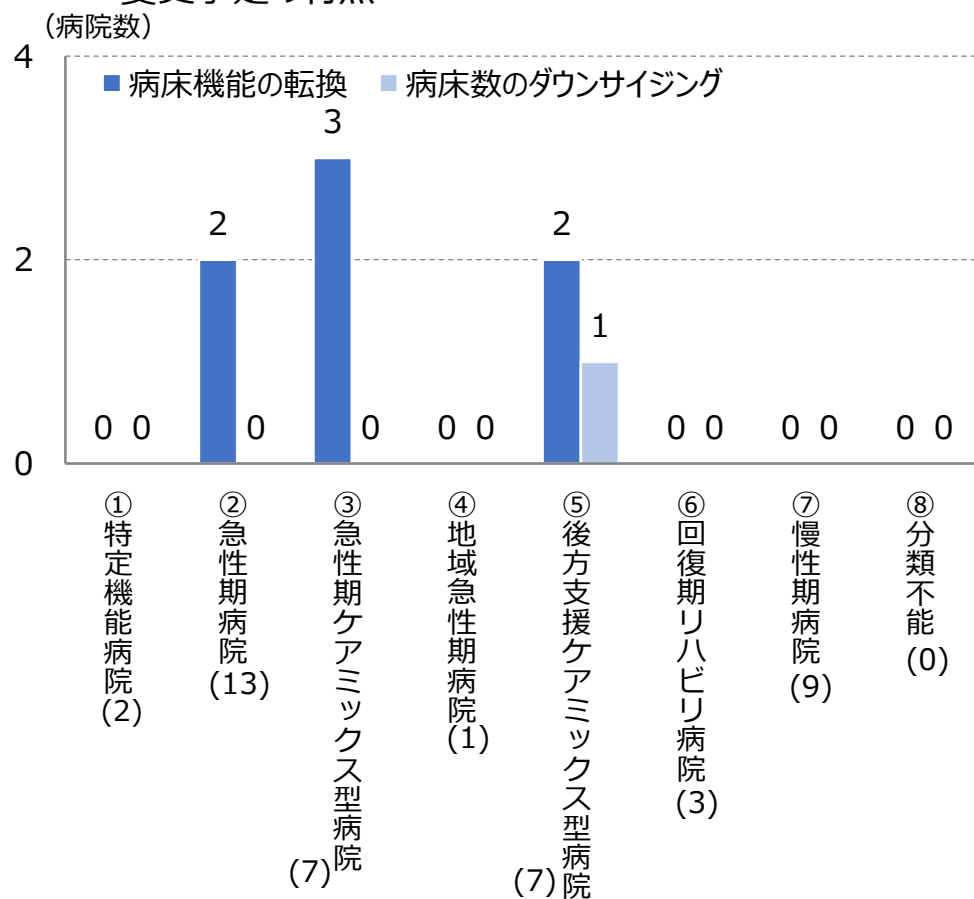


② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等②

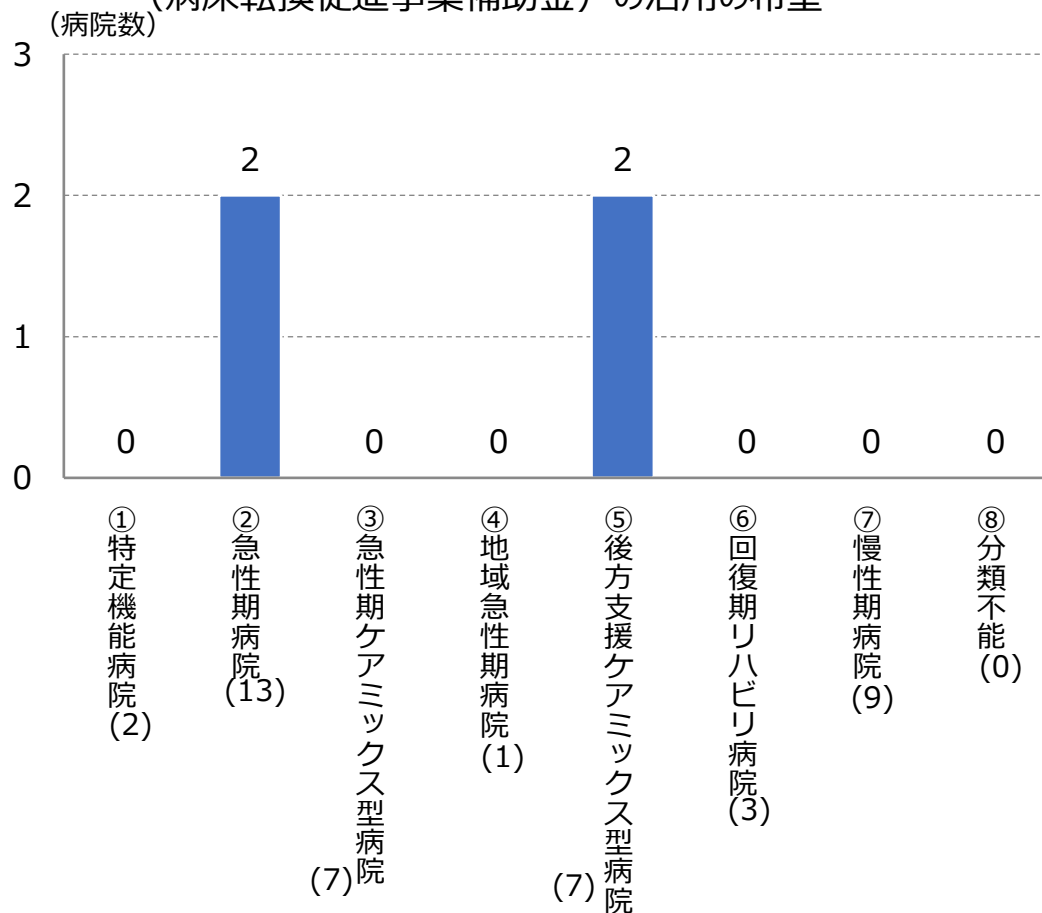
2025年に向け病床機能の転換を予定している医療機関の数は、
急性期ケアミックス型が最も多く、3病院である(約43%)

2 今後の病院の方針①

● 2025年に向けた病床機能・病床数等の変更予定の有無



● 地域医療介護総合確保基金
(病床転換促進事業補助金) の活用の希望

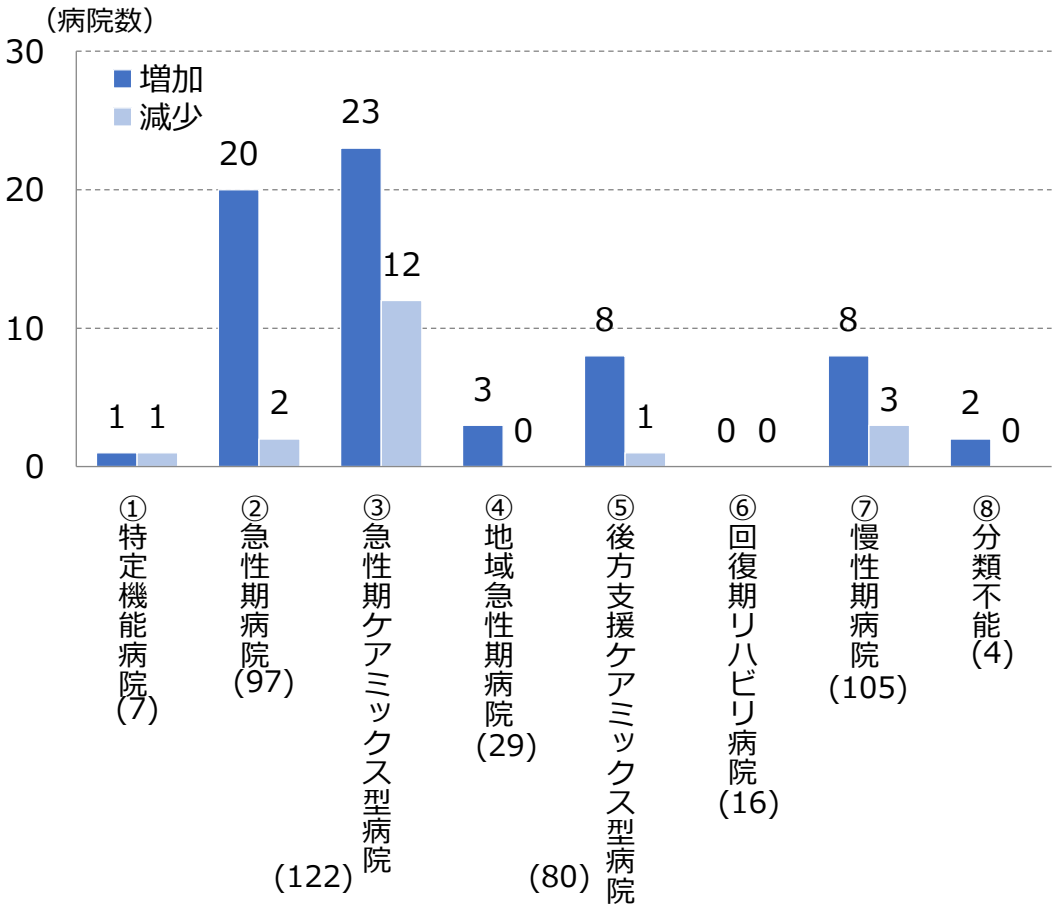


②(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

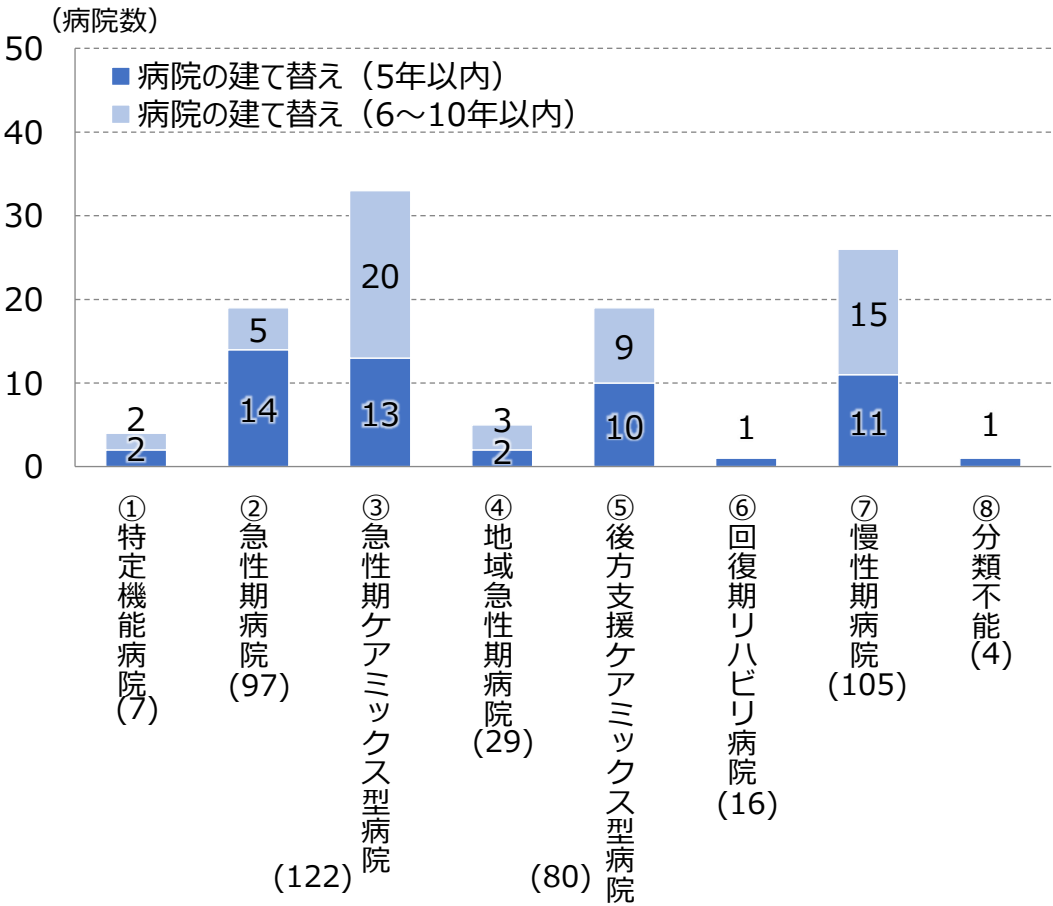
今後、10年以内に建物・設備の整備・改修を予定している医療機関は
460施設中108施設である(約23%)

2 今後の病院の方針②

● 2025年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



● 2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無

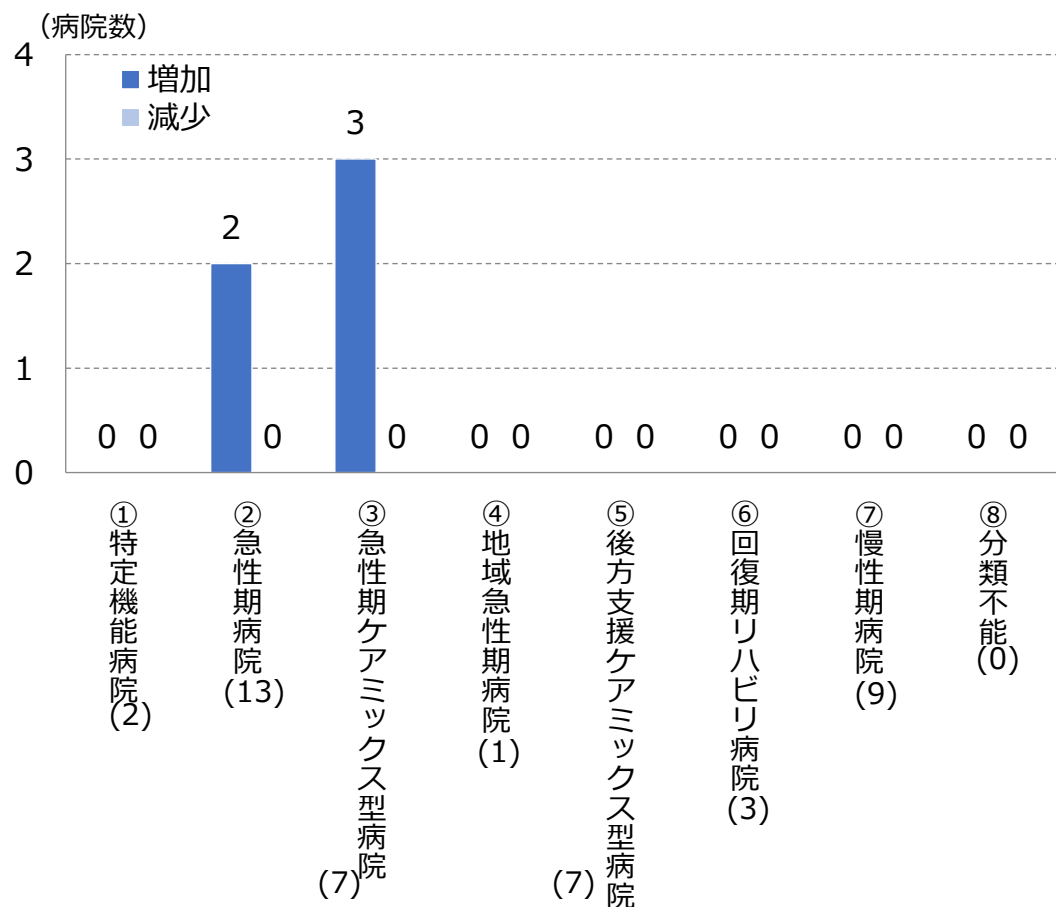


②(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等③

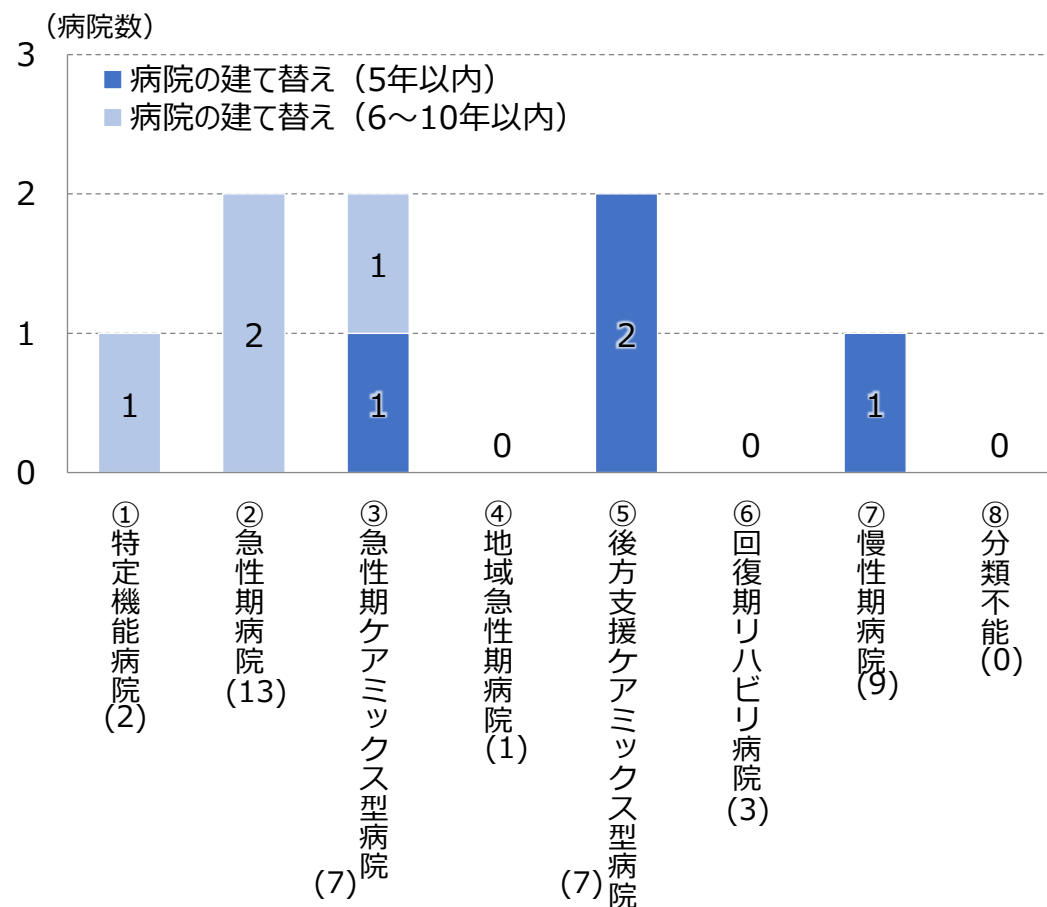
今後、10年以内に建物・設備の整備・改修を予定している医療機関は
42施設中8施設である(約19%)

2 今後の病院の方針②

● 2025年に向けた診療科目の見直しの予定の有無



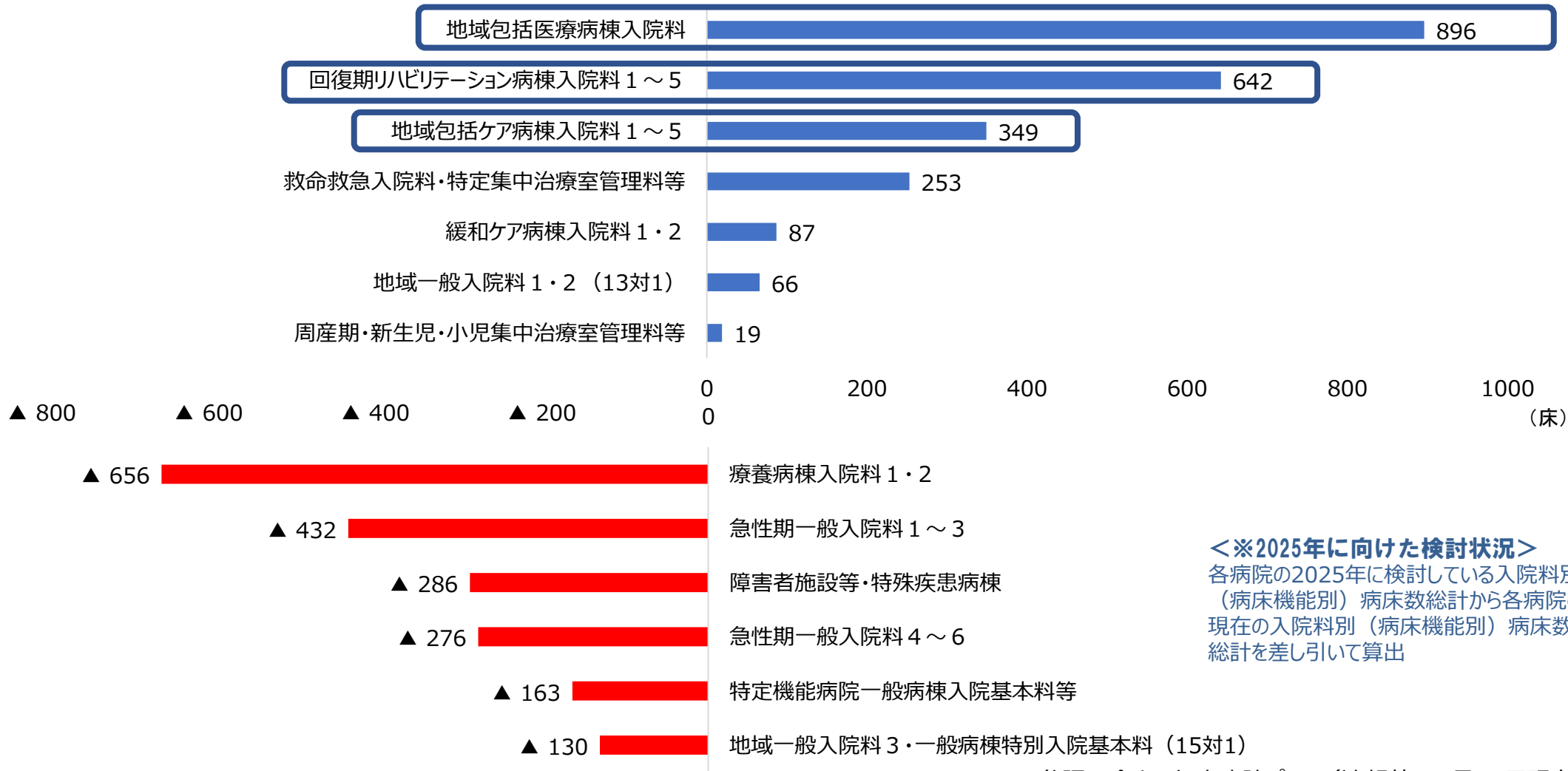
● 2025年に向けた建物・設備の整備・改修予定の有無



② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

各病院が検討している病床機能等の変更は、
構想がめざす病床機能分化の方向性と概ね一致している

● 入院基本料等別の検討状況※

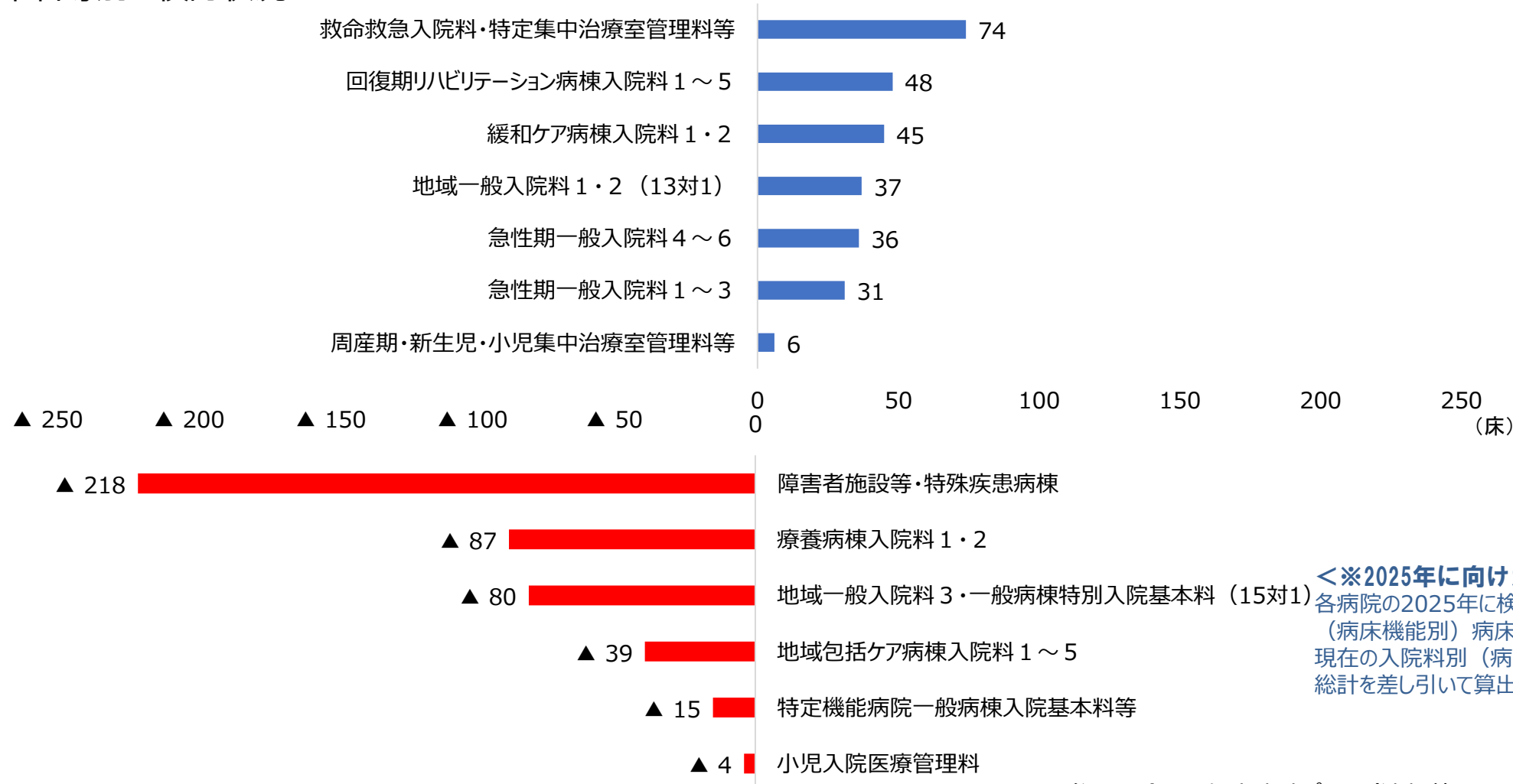


＜※2025年に向けた検討状況＞
各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等④

救命救急入院料・特定集中治療室管理料等や回復期リハビリテーション病棟入院料1～5の増床、障害者施設等や療養病棟入院料の減床が検討されている

● 入院基本料等別の検討状況※



＜※2025年に向けた検討状況＞
各病院の2025年に検討している入院料別（病床機能別）病床数総計から各病院の現在の入院料別（病床機能別）病床数の総計を差し引いて算出

②(1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

2025年に向け、各病院が検討している病床機能については、公立病院では高度急性期、公的・民間等病院では急性期への転換が多くなっている（休棟からの再稼働を含む）

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2025年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	4,464	4,012	270	106	164	38	12	8,796
公的	10,223	9,849	1,056	427	629	465	182	21,775
民間等	2,070	13,866	15,453	8,371	7,082	21,622	43	53,054
計	16,757	27,727	16,779	8,904	7,875	22,125	237	83,625

2025年に向けた現状（2024年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	+920	▲448	▲18	±0	▲18	▲16	▲238	+200
公的	▲537	+243	▲50	▲96	+46	+54	▲281	▲571
民間等	+220	+548	+497	▲96	+593	▲924	▲1,075	▲734
計	+603	+343	+429	▲192	+621	▲886	▲1,594	▲1,105

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑤

2025年に向けて各病院が検討している病床機能については、
 高度急性期と急性期が増加し、回復期や慢性期が減少している。
 病院連絡会等での協議を踏まえ、内容を検討していく

● 公立・公的・民間別の検討状況

病床機能別病床数【2025年に向け検討している病床機能等】

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	377	1,312	45	0	45	0	0	1,734
公的	1,517	1,203	40	0	40	211	15	2,986
民間等	142	796	1,233	295	938	1,507	0	3,678
計	2,036	3,311	1,318	295	1,023	1,718	15	8,398

2025年に向けた現状（2024年）との病床数の増減

	高度急性期	急性期	回復期	地域	リハ	慢性期	休棟予定	計
公立	+93	+30	▲50	±0	▲50	±0	±0	+73
公的	+40	+50	▲65	▲60	▲5	±0	▲115	▲90
民間等	±0	+1	+40	▲63	+103	▲305	▲37	▲301
計	+133	+81	▲75	▲123	+48	▲305	▲152	▲318

圏域においては、3件の再編統合事例が予定されている

①

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟中
大阪市立総合医療センター	61 都島区	975	667	263	0	0	0	0	45
大阪公立大学医学部附属病院	79 阿倍野区	927	927	0	0	0	0	0	0
大阪市立弘済院附属病院	03 吹田市	90	0	43	0	0	0	0	47
計		1,992	1,594	306	0	0	0	0	92



再編後

再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2027（令和9）年 5月	大阪市立総合医療センター	61 都島区	950	808	142	0	0	0	0	0
	大阪公立大学医学部附属病院	79 阿倍野区	921	921	0	0	0	0	0	0
	【新】未定（新病院・住之江区）	83 住之江区	120	0	120	0	0	0	0	0
	計		1,991	1,729	262	0	0	0	0	0
	増減		▲1	+135	▲44	±0	±0	±0	±0	▲92

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑥



圏域においては、3件の再編統合事例が予定されている

②

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						(地域)	(リハ)		
箕面市立病院	04 箕面市	317	4	263	50	0	50	0	0
医療法人協和会協和会病院	03 吹田市	301	0	59	124	38	86	118	0
計		618	4	322	174	38	136	118	0



再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2029（令和11）年 12月	箕面市立病院	04 箕面市	390	93	297	0	0	0	0	0
	計		390	93	297	0	0	0	0	0
	増減		▲228	+89	▲25	▲174	▲38	▲136	▲118	±0

② (1) 2025年に向け各病院が検討している医療機能・病床機能等⑥



圏域においては、3件の再編統合事例が予定されている

③

医療機関名	市区町村	計	高度 急性期	急性期	回復期	回復期		慢性期	休棟中
						(地域)	(リハ)		
医療法人康生会豊中平成病院	01 豊中市	101	0	0	43	0	43	58	0
医療法人康生会平成記念病院	01 豊中市	100	0	0	40	0	40	60	0
計		201	0	0	83	0	83	118	0



再編統合予定時期	医療機関名	市区町村	計	高度急性 期	急性期	回復期	回復期 (地域)	回復期 (リハ)	慢性期	休棟予定
2029（令和11）年 8月	医療法人康生会豊中平成病院	01 豊中市	201	0	0	120	0	120	81	0
	計		201	0	0	120	0	120	81	0
	増減		±0	±0	±0	+37	±0	+37	▲37	±0